



スーパーサイエンスな高校生と考える未来の自然環境

この講座は、未来につながる自然環境について参加者全員で考えることを目的として、環境月間である6月に実施した。スーパーサイエンスハイスクール（SSH）に認定されている倉敷市内3校の高校生を講師に招き、SSHの部員が普段どのような活動をしているのか各校順番に研究成果を発表し、その後、受講生も含めたグループワークを行った。倉敷市内のSSH3校が集まるのは初めてのことであり、高校生同士の交流の場ともなった。

玉島高等学校 科学部連携サイエンスチーム “たまっころぼ”

テーマ：「地域で愛されている溜川における環境学習」

簡易水質調査キットを使い、人工汚水のCOD測定や、活性炭を使った吸着除去の実践を行った。



清心女子高等学校 生物部

テーマ：「廃材を用いたキノコ栽培について」

国連開発計画の17項目のうち12番目にある「消費と生産」に的を絞り、廃材を利用したキノコ栽培・害虫対策の実験結果について説明した。



倉敷天城高等学校 サイエンス部

テーマ：「倉敷川の水質調査を通して水環境の改善を考える」

児島湖の水質汚濁と倉敷川の関係性について、倉敷川6地点で採取したCOD濃度を数値化して発表した。



一般の参加者からの意見

「若い人達が環境をテーマに研究していることを知り、参加させてもらって良かったです」「楽しく参加できた」
「高校生の利発さに感心しました」「大変良い交流ができた」

参加した高校生からの意見

「自分の学校の発表だけでなく、様々な学校の発表を聞くことができたのでよかった。」「他校の研究が知れてよかった」
「他校の発表を聞き、ますますがんばりたいと思いました」
「いろいろな高校生や大人の見聞が聞けてよかった」「他校の理科科の方と交流できて、貴重な体験ができた。」
「僕が3年生になったらうまくプレゼンなどできるようにがんばって、みんなに伝えたいです」



山歩き講座

◆ ねらい（解決したい地域課題）
山歩きを通して、自然とふれあいながら、健康づくりを行う。

◆活動の様子



鬼ノ城山

岩場を登っています。
結構キツイ!!



イワカガミ



ニリンソウ

山野草の
観察も
出来ますヨ!!



金ヶ谷山

ブナの新緑
気持ちいいです!!



上蒜山

達成感イッパイです!!



熊山城跡

おなか一杯。元気に下山します!!

◆効果

高齢者中心（男性8名、女性22名計30名で、平均年齢70歳(最高齢88歳)）のメンバーですが、津山市近隣の山々に無理なく「日帰り登山」することで、自然に親しみ、心身をリフレッシュさせ、コミュニケーションもはかりながら、健康寿命を延ばしています。

健康づくりのため、今後も、継続していきたいと思えます!!